



2021年12月10日

各 位

会 社 名 オーエス株式会社
代 表 者 名 取締役社長 高橋 秀一郎
(コード番号 9637 東証第二部)
問 合 せ 先 執行役員 矢崎 秀成
(TEL 06-6361-3554)

業績予想の修正及び特別利益の計上に関するお知らせ

2021年3月17日に公表いたしました業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。
また、2022年1月期第3四半期連結累計期間において、特別利益を計上しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2022年1月期 通期連結業績予想数値の修正 (2021年2月1日～2022年1月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|--------------------------|--------|------|------|---------------------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 6,450 | 160 | 80 | 360 | 113.59 |
| 今回修正予想 (B) | 5,500 | △115 | △35 | 360 | 113.44 |
| 増減額 (B-A) | △950 | △275 | △115 | 0 | |
| 増減率 (%) | △14.7% | — | — | 0.0% | |
| (ご参考) 前期実績 (2021年1月期) | 6,127 | 108 | 35 | △33 | △10.59 |

修正の理由

2021年3月17日に2022年1月期の業績予想を公表いたしました。当社グループの第3四半期累計期間の実績、現時点で入手可能な情報及び予測に基づき、改めて業績予想を算定いたしました。

当社グループにおきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による事業への影響が、2022年1月期末まで縮小しながらも一定程度残るものとして織り込んでおりました。しかし、映画事業におきましては、休業要請や時短営業等が長引いたこと、また、不動産販売事業におきましても、分譲マンションの販売状況が当初計画より低調に推移しているため、売上高、営業利益及び経常利益については予想値を下回り、特別利益の影響により親会社株主に帰属する当期純利益は予想通りとなる見込みです。

しかしながら、上記予想は現時点で入手可能な情報に基づき算定したものであり、今後の新型コロナウイルス感染症の拡大や様々な要因によって大きく異なる可能性があります。当社グループの業績に影響を及ぼす事象が生じた場合には速やかに公表いたします。

2. 特別利益の計上について

当社の保有ビルにおけるテナント退店に伴う解約違約金収入として615,770千円及びそれに伴う退店関連工事費用35,700千円の差額をテナント退店関連損益として計上いたしました。なお、本件は本日公表の「2022年1月期第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」に反映しております。

以 上